



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月31日

上場会社名 大研医器株式会社

上場取引所 東

コード番号 7775 URL <http://www.daiken-iki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 圭一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 水口 隆則

TEL 06-6231-9917

四半期報告書提出予定日 平成26年2月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,727	7.5	1,129	10.9	1,135	12.6	729	15.8
25年3月期第3四半期	5,330	10.5	1,017	37.6	1,008	36.1	629	163.6

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第3四半期	48.33		47.99	
25年3月期第3四半期	42.52		41.97	

(注)当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	8,076		5,339			66.1
25年3月期	7,964		5,069			63.6

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 5,338百万円 25年3月期 5,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
25年3月期	—	0.00	—	43.00	43.00
26年3月期	—	11.75	—		
26年3月期(予想)				12.25	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を実施いたしました。

なお、株式分割を考慮しない場合の平成26年3月期(予想)の年間配当金合計は48円00銭(第2四半期末23円50銭、期末24円50銭)となります。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	7,550	6.8	1,395	10.6	1,400	12.0	880	11.7	58.31

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	15,920,000 株	25年3月期	15,920,000 株
26年3月期3Q	797,808 株	25年3月期	894,008 株
26年3月期3Q	15,090,497 株	25年3月期3Q	14,815,286 株

(注)当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導による積極的な経済政策への期待感により円高の是正や株価上昇等が見られ、企業収益や雇用、個人消費の改善といった景気の緩やかな持ち直し傾向が見られます。しかしながら、今年4月からの消費税増税による駆け込み需要の反動、欧州での政府債務問題等の再燃や、新興国の成長鈍化などを背景とした海外経済の減速懸念などにより依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、医療機器を取り巻く事業環境は、高齢化による需要の増加に加えて、院内感染や医療事故防止のための医療用消耗品は、ニーズが底堅く、国内外で需要拡大が続いております。しかしながら、国内外の電機メーカーを中心とした異業種からの新規参入や既存メーカーの新分野への積極的な取り組みなど、他メーカーとの競合は厳しさを増しており、引き続き業界を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、ユーザーと密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに高度先進医療分野への研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当第3四半期累計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

① 売上高

売上高は5,727百万円(前年同期比7.5%増)となりました。これは、主力のフィットフィックス関連では、手術室用の吸引器であるフィットフィックス及び病棟用の吸引器であるキューインポットが好調に推移したこと等によるものです。また、シリンジェクター関連では、特定保険医療材料である新型PCAセットが好調に推移したこと等によるものです。

② 営業利益

営業利益は1,129百万円(前年同期比10.9%増)となりました。これは、主として売上の拡大により売上総利益が増加したこと等によるものです。

③ 経常利益

経常利益は1,135百万円(前年同期比12.6%増)となりました。これは、主として営業利益が増加したこと等によるものです。

④ 四半期純利益

四半期純利益は729百万円(前年同期比15.8%増)となりました。これは、主として経常利益が増加したこと等によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は前事業年度末に比べて、121百万円増加し5,508百万円となりました。これは、主として現金及び預金が57百万円、製品が45百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が242百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は前事業年度末に比べて、8百万円減少し2,567百万円となりました。これは、無形固定資産が16百万円増加したものの、有形固定資産の減価償却費が新規取得を上回ったことにより有形固定資産が20百万円減少したこと等によるものです。

② 負債

流動負債は前事業年度末に比べて、129百万円増加し2,404百万円となりました。これは、主として未払法人税等が121百万円、未払金(流動負債「その他」)が117百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が200百万円、支払手形及び買掛金が115百万円、未払費用が47百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は前事業年度末に比べて、286百万円減少し332百万円となりました。これは、主として長期借入金265百万円、長期未払金(固定負債「その他」)が21百万円それぞれ減少したことによるものです。

③ 純資産

純資産は前事業年度末に比べて、270百万円増加し5,339百万円となりました。これは、主として繰越利益剰余金が剰余金の配当により500百万円減少したものの、四半期純利益を729百万円計上し、ストックオプションの行使により資本剰余金が30百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向を踏まえ、平成25年5月15日に公表しました平成26年3月期通期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしました。なお、当該予想数値に関する事項は、本日(平成26年1月31日)公表の「平成26年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(平成26年3月期 通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,520	1,305	1,300	825	54.90
今回修正予想(B)	7,550	1,395	1,400	880	58.31
増減額(B-A)	30	90	100	55	—
増減率(%)	0.4	6.9	7.7	6.7	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	7,068	1,260	1,250	787	106.11

(注) 平成25年5月15日開催の取締役会において、平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割することを決議しております。なお、平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の内容を考慮した額を記載しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○ 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,911,220	1,853,823
受取手形及び売掛金	2,282,468	2,525,048
製品	631,060	585,704
仕掛品	65,422	78,815
原材料	223,438	220,825
繰延税金資産	161,535	161,535
その他	112,620	83,522
貸倒引当金	△388	△388
流動資産合計	5,387,376	5,508,886
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	786,854	774,373
土地	1,197,677	1,197,677
その他(純額)	317,981	309,698
有形固定資産合計	2,302,513	2,281,749
無形固定資産		
	87,598	103,979
投資その他の資産		
投資有価証券	6,137	7,025
繰延税金資産	59,214	58,898
その他	140,392	135,298
貸倒引当金	△19,187	△19,000
投資その他の資産合計	186,556	182,221
固定資産合計	2,576,668	2,567,950
資産合計	7,964,045	8,076,837

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	783,917	899,032
短期借入金	150,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	399,636	343,464
未払法人税等	299,437	177,857
未払費用	268,939	316,533
賞与引当金	—	46,147
その他	372,964	271,070
流動負債合計	2,274,895	2,404,105
固定負債		
長期借入金	566,591	300,766
その他	53,232	32,071
固定負債合計	619,823	332,837
負債合計	2,894,718	2,736,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	447,447	478,237
利益剰余金	4,231,180	4,459,949
自己株式	△108,256	△96,615
株主資本合計	5,066,246	5,337,446
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	484	1,056
評価・換算差額等合計	484	1,056
新株予約権	2,596	1,392
純資産合計	5,069,327	5,339,894
負債純資産合計	7,964,045	8,076,837

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,330,669	5,727,963
売上原価	2,643,209	2,766,624
売上総利益	2,687,460	2,961,339
販売費及び一般管理費	1,669,523	1,832,205
営業利益	1,017,936	1,129,133
営業外収益		
受取利息	292	401
受取配当金	179	151
保険解約返戻金	—	3,245
倉庫移転負担金	—	3,176
受取補償金	1,922	2,312
その他	808	2,556
営業外収益合計	3,202	11,844
営業外費用		
支払利息	8,043	4,900
その他	4,311	620
営業外費用合計	12,354	5,521
経常利益	1,008,783	1,135,456
特別利益		
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入額	7,350	—
特別利益合計	7,350	—
特別損失		
固定資産除却損	5,094	903
特別損失合計	5,094	903
税引前四半期純利益	1,011,039	1,134,553
法人税等	381,128	405,262
四半期純利益	629,910	729,290

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の製品群別に記載しております。

① 生産実績

製品群	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	1,546,333	+2.5
シリンジェクター関連	816,109	+5.0
電動ポンプ関連	61,240	+87.9
手洗い設備関連	233,121	+7.5
その他	100,469	△10.4
合計	2,757,274	+4.2

(注) 1 金額は、製造原価によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

製品群	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
フィットフィックス関連	3,510,932	+7.2
シリンジェクター関連	1,439,832	+7.9
電動ポンプ関連	46,680	△20.6
手洗い設備関連	542,216	+9.7
その他	188,300	+12.5
合計	5,727,963	+7.5

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。